

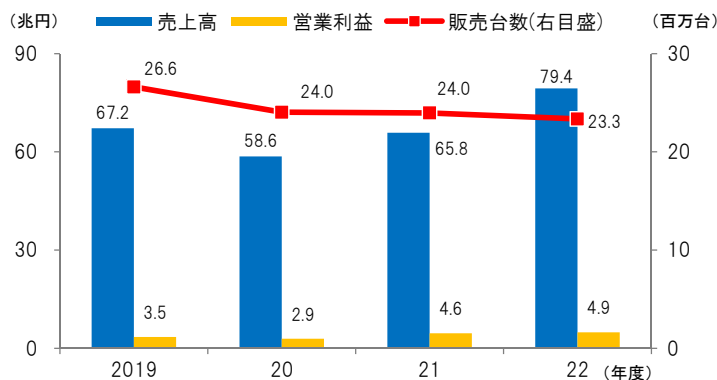
## 国内自動車メーカーの2023年度販売計画 ～供給制約の緩和を背景にコロナ前水準まで回復する見通し～

### 2022年度国内自動車メーカーの業績動向

2022年度の国内自動車メーカー7社の業績は、売上高79.4兆円(前年度比+20.5%)、営業利益4.9兆円(同+6.6%)と増収増益となりました(図表1)。

販売台数は半導体不足による供給難を主因に2,334万台(同▲2.5%)と低迷が続きましたが、歴史的な円安や販売価格の引き上げなどから、営業利益はコロナ禍前の2019年度(3.5兆円)の水準を2期連続で上回っています。

図表1 国内自動車メーカー7社合計の業績・販売台数



(資料)各社資料より当部作成

【参考】2022年度国内自動車メーカーの業績・販売台数

(億円、千台、%)

メーカー	売上高		営業利益		販売台数	
	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比		
トヨタ	371,542	18.4	27,250	▲9.0	10,558	1.7
ホンダ	169,077	16.2	8,393	▲3.6	3,687	▲9.4
日産	105,967	25.8	3,771	52.5	3,305	▲14.7
スズキ	46,416	30.1	3,506	83.1	3,000	10.8
マツダ	38,268	22.6	1,420	36.3	1,110	▲11.2
スバル	37,745	37.5	2,675	195.6	852	16.0
三菱自	24,581	20.6	1,905	118.2	834	▲10.9
合計	793,596	20.5	48,920	6.6	23,346	▲2.5

(資料)各社資料より当部作成

### 2023年度の販売計画

2023年度の国内自動車メーカー7社の販売計画は、半導体不足等による供給難が解消されることを主因に2,614万台(前年度比+12.0%、2019年度比▲1.7%)と、2019年度の水準並みの回復を見込んでいます(図表2)。

ただし、欧米の金融引き締めによる海外景気の後退や日系メーカーの出遅れが指摘されているEVシフトなどの懸念材料もあり、今後はこうした需要動向に注目していく必要があります。

図表2 2023年度国内自動車メーカーの販売計画

(千台、%)

メーカー	2023年度販売計画	前年度比	2019年度比
トヨタ	11,380	7.8	8.8
ホンダ	4,350	18.0	▲9.1
日産	4,000	21.0	▲18.8
スズキ	3,186	6.2	11.7
マツダ	1,300	17.1	▲8.3
スバル	1,010	18.5	▲2.2
三菱自	917	10.0	▲18.6
合計	26,143	12.0	▲1.7

(資料)各社資料より当部作成

次回「経済産業Report Vol.9」では、EVシフトが進展する中、日系メーカーの販売が低迷する中国市場の動向についてご紹介します。

- ◆ 本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ◆ 本資料は、信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、その正確性を保証するものではありません。また、本資料に記載された内容等は作成時点のものであり、今後予告なく修正、変更されることがあります。資料のご利用に関しては、お客さまご自身の責任において判断なされますよう、お願い申し上げます。
- ◆ 本資料に関連して生じた一切の損害については、責任を負いません。その他、専門的知識に係る問題については、必ず弁護士、税理士、公認会計士等の専門家にご相談のうえ、ご確認ください。
- ◆ 本資料の一部または全部を、当社の事前の了承なく複製または転送等を行うことを禁じます。
- ◆ 本件に関するご照会は、ひろぎんHD経済産業調査部 担当：中川 (TEL080-9951-8597) までお願いします。